

益田プログラミング研究会



<https://maro-v.jp/~nagata-iics>

- 設立日時 令和6年7月1日（2024年）
- 設立趣旨（一定程度の技術レベルを有するソフトウェア技術者の育成）

中国地方は情報過疎地と呼ばれています。益田地区の出身者が学業期間を終了して、地元で情報関連の職業を得ることは、現在のところ極めて困難です。しかしながら、世の中における情報産業の重要性はますます大きくなっています。私は、東京でソフトウェア開発を行った経験がありますが、一定程度の技術レベルを有するソフトウェア技術者人材は極めて不足しています。

情報産業の中のソフトウェア開発に着目してみると、そこではコンピュータとインターネットの環境のみで業務を遂行することが可能です。東京で不足しているソフトウェア技術者を益田地区で育成できれば、益田地区に定住しながら、東京の仕事も可能になると思われます。幸いなことに萩・石見空港もありますので東京への出張も容易です。

そこで、益田地区でのソフトウェア開発を牽引することの出来る若い人材育成の一助にならないかとの思いで、「益田プログラミング研究会」を立ち上げることにしました。公民館を利用させていただき、児童・生徒と一般向けにPython(パイソン)を用いたプログラミング講座を開催することにしました。必要機材は準備していますので、まずは「Pythonプログラミング」と「IoTプログラミング」の講座を実施します。